

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話<0586>24・1931 ・491-0858



未来を描こう、笑顔でつなごう

URL:<http://rc138.org> E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2022年10月20日 第3524回例会

会 副 幹	長 青 事	戸 山 吉	徹 佳 真	会長エレクト 副 幹事 会報委員長	足立 誠 富田 隆裕 熊田 慎二
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------------------	------------------------

プログラム
イニシエーションスピーチ
安藤和人君
テーマ「自己紹介」
伊藤彰彦君
テーマ「自己紹介」

ロータリーソング「それでこそロータリー」

第3522回例会の記録
2022年10月6日(木)

会長挨拶 関戸 徹
今日は、皆さんに「稲沢の歌」を聞いていただく
と思います。♪ FLY ME TO THE MOON
この曲を歌っているのは、フランクシナトラ(1915
年12月12日生まれの大正5年生れ)です。
フランクシナトラといえば、MY WAYを思い出す方
が多いと思いますが、MY WAYは1969年、作詞は
ポールアンカだそうです。
日本では、布施明や加山雄三が歌った「今、船出
が始まる・・・}という前向きの歌ですが本当の意味
は今までの人生を振り返って「私の人生はこんな人
生だった」と歌っています。ですから、結婚式にはそ
ぐわらない曲なんですね。
「♪FLY ME TO THE MOON」は1954年(昭和2
9年)に作られた曲です。
「♪IN OTHER WORDS」の部分が「稲沢」に聞こ
えませんか？
私はこの歌を勝手に「稲沢の歌」となづけていま
す。こういったほかの言葉に聞こえる曲・言い回しは
いっぱいありますね。「オーナイロン」ナイロンのパン
ストが破れたのかと思いきやALL NIGHT LONG(一
晩中)だったりします。これを楽しんでいるのは私だ
けでしょうか？
サザンオールスターズの桑田佳佑の曲などは、こ
んな言葉を公共の電波に乗せていいのかと思う言
い回しがいっぱいあります。

次回の予定
卓 話
水島邦雄氏
(NPO元気ふれあい倶楽部)

理事会報告

吉田真人

- * 報告事項 ***
☆ 10月度のプログラムは週報掲載
☆ 9月度のニコボックス 33,000 円
☆ 9月度のドリンクニコボックスは 2,430 円
☆ ロータリーレート10月より145円(現行139円)
*** 協議事項 *** 以下の項目を承認
☆ 夜間例会開催 11月17日(木)例会変更
☆ 子ども食堂の日開催 11月19日 葵公園
☆ 2022-23 年度RLI会長エレクト研修日程変更
☆ クラブ社会奉仕委員長会議委員長登録
☆ 第31回RYLAセミナー登録者大成IACに依頼
☆ ロータリー希望の風奨学金 青少年奉仕委員
会予算より106,000 円拠出
☆ 赤い羽根共同募金 社会奉仕委員会予算より
10,000 円拠出
☆ 10月末引き落とし
地区大会登録料 12,000 円 晩餐会 20,000 円
ベネファクター 139,000 円

委員会報告

安藤滋朗

- ニコボックス**
☆ 牛田 猛君
長男・滋が本日より入会させていただきます。
皆様のご指導を宜しくお願いいたします。
☆ 牛田 滋君
マル京(株)の牛田滋と申します。この度は歴史と
伝統ある一宮ロータリークラブに入会させていた
だき誠に光栄でございます。今後共ご指導ご鞭撻
の程宜しくお願い申し上げます。
☆ 柴垣健一君 浅井孝介君
本日は、米山月間として米山奨学生のカルキ・
ダル・バハドゥルさんをお迎えし、卓話を開催出来
る喜びで。
☆ 関戸 徹君 吉田真人君
本日、米山月間卓話として、カルキ・ダル・バハ
ドゥル君のお話を聞ける喜びで。日本での楽しか
った思い出も聞かせてください。
また青少年交換学生のカヤさんトア君を迎える
喜びで。

出席報告

現在の会員数	110名
本日の出席数	67名
前々回の出席率	100%

***** プログラム *****

米山月間卓話

カルキ・ダル・バハドゥルさん

テーマ「母国(ネパール)のお祭り」



ネパールといえば、世界で最も高い山であるエベレスト、チトワン国立公園のようなジャングルを筆頭に、自然が豊富な国である。多種多様な宗教と民族からなるネパールは、仏教やヒンドゥー教などの寺院が有名です。自然豊かなチトワン国立公園はもちろん、首都カトマンズや古都パタンなど、観光スポットも様々な所がある。ネパールの首都はカトマンズであり、面積は 14 万 7181 km² (北海道の約 1.8 倍) である。ネパールの人口は約 3 千万人で、その中に 130 程の民族がおり、言語も 125 程ある。

ネパールの最大の祭り「ダサイ」は毎年 10 月頃、10 日間続くヒンドゥー教の祭りである。ダサイは、家族でお祝いする祭りで、この時期、一斉に帰省する。その為日本のお盆や正月のように帰省ラッシュとなる。ダサイでは女神ドゥルガのプジャ(お祈り)やダンスなどをする。また、親や目上の人から赤色の米を私たちがのおでこにつけながら、お祈りや儀式をして、お祝儀をいただく。

ネパールの第 2 の祭りはティハール (DIWALI) である。この祭りは 5 日間おこなう。初日は「カラスの日」と言われネパール語でカグ ティハールという。ネパールではカラスは閻魔大王の使者として知られている。この日、人々は自分の家の屋上に来るカラスを礼拝し、カラスに美味しい物を食べさせる。礼拝することで、閻魔大王まで悪い事を知らせないようにお願いをする。

2 日目は「犬の日」である。ネパール語ではクル・ティハールと言う。ヒンドゥー教では、犬もまた閻魔大王の使者である。犬を飼っている人は飼い犬に、犬を飼っていない人は近所の犬を礼拝する。犬の首に花輪をかけて、額に赤色の印(ティカ)をつける。

3 日目は「女神吉祥天の日」である。ネパール語ではラクシュミー・プジャと言う。ラクシュミーは吉祥天の名前でプジャはお祈りまたはその儀式の意味である。吉祥天はお金の神様として知られている。夕食前になると、家や店のお金を入れる場所にラクシュミー神の写真や仏像を飾り、お菓子などをお供えする。目的はお金持ちになるためである。

4 日目はゴバルダンプジャであり、ヒンドゥー教では、牛は神様である。ネパールは農業の国であり、畑を耕すために牛を利用する。タイ方面では、最近畑を耕すために機械を使うが、ほとんどの人々は機械が買えないため牛を使用する。この祭りの日は、牛を休ませて、美味しい物を食べさせ、1 日中牛に何もさせない。最終日はバイティカという。意味は「兄弟と姉妹の日」である。

自分の兄弟姉妹の健康や長生きを願ってする儀式でありプレゼントを交換する。

最後に私は、海外在住ネパール人協会日本支部東海のメンバーとして務めている。ロータリー米山記念奨学会の奨学生になり勉強以外にも時間を作ることができ、今年の 9 月 3・4 日で NRNA Nagoya という「海外在住ネパール人協会日本支部東海」と「ネパール大使館」と協力して、久屋大通公園でネパールフェスティバルを開催することができた。私もネパールフェスティバルを行うチームの中で重要な役割をすることができ、良い経験になった。そこでは愛知県知事、名古屋市長、日本やネパールの政治家の方々、有名な歌手そして多数の日本人とネパール人に参加して頂いた。これからも米山記念奨学生として向上心を持って、頑張っていきたいと考えている。

第 3523 回例会の記録

2022 年 10 月 13 日 (木)

例会変更 職場例会

今年度の職場例会は愛知県議会と中部電力未来タワーを見学後に例会を開催しました。



愛知県議会にて記念写真

テレビ塔 2 階レストラン Lily にて、関戸会長の点鐘・挨拶後に、名古屋テレビ塔株式会社・大澤和宏社長から「栄地区の活性化」～全国初の都市公園大規模再生事業～をテーマに卓話を頂きました。光寄パスト会長の乾杯の発声で宴席を開催し、和気藹々とした雰囲気を楽しみひと時を堪能しました。

